

産業建設常任委員会

日時 令和8年4月16日（木）

午前10時00分から

場所 現地及び全員協議会室

<現地視察> 午前10時00分から

- (1) アグリテックバレー推進サポートセンター「Farmer's Door IMIZU」
- (2) 液状化対策実証実験現場（港町地内）

<委員会> 午後1時00分から

1 職員紹介

産業経済部 ⇒ 都市整備部 ⇒ 上下水道部

2 議題

(1) 令和8年度各部・課等の所管事項及び主要事業について

産業経済部・農業委員会 ⇒ 都市整備部 ⇒ 上下水道部

(2) 報告事項（8件）

① 令和7年度物価高騰対策のための生活支援・消費喚起事業の実績について
（産業経済部 商工企業立地課 資料1）

② 令和8年度物価高騰対策のための生活支援・消費喚起事業の実施について
（令和7年度補正事業）
（産業経済部 商工企業立地課 資料2）

③ 令和7年度ふるさと射水応援寄附（ふるさと納税）について
（産業経済部 農林水産課 資料1）

④ 歌の森運動公園大型複合遊具更新の公募型プロポーザルの実施について
（都市整備部 都市計画課 資料1）

⑤ 射水市営住宅等に係る家賃等債務保証サービスの導入について
（都市整備部 建築住宅課 資料1）

⑥ 射水市海王町地内市有地利活用事業用地の一部契約解除について
（都市整備部 河川・港湾課 資料1）

⑦ 和田川浸水対策について

(都市整備部 河川・港湾課 資料2)

⑧ 中央幹線配水管布設替工事について

(上下水道部 上水道工務課 資料1)

(3) その他

令和7年度物価高騰対策のための生活支援・消費喚起事業の実績について

1 事業の趣旨

長期間に渡る燃料・原材料価格の上昇による物価高騰の影響を受けている市内企業や市民生活を支援するため、「いみずデジタル商品券」の発行による消費喚起事業を実施したものの。

2 事業名

プレミアム付きデジタル商品券「いみずデジタル商品券事業」

3 事業概要

- (1) 事業主体 射水市商工協議会（委託先：NTT ビジネスソリューションズ株式会社）
- (2) 内 容 30%プレミアム付き電子商品券（TOYAMA ONE Wallet）の発行
1口10,000円（券面額13,000円）プレミアム率30%
 - ・共通券：大企業を含む全店で使用可 6千円分
 - ・地域券：中小・小規模企業でのみ使用可 7千円分
- (3) 発行数 25,000口
- (4) 販売方法 事前申込制（市民限定）、1人1口のみ購入可能（家族分同時申込可）
クレジット決済又はコンビニ購入
- (5) 利用期間 令和7年10月6日（月）～令和8年1月15日（木）
- (6) 対象業種 全業種（射水商工会議所又は射水市商工会会員の店舗 計311店舗）
- (7) 事業費 102,258千円（内訳 プレミアム(30%) 75,000千円 委託料 27,258千円）
財源：市補助金：62,258千円 県補助金：40,000千円

4 事業実績

- (1) 販売実績 24,754口 247,540,000円（販売率99.0%）
- (2) 利用額 321,129,322円（利用率99.7%）※R6実績99.6%
- (3) 決算額 98,718千円（市補助金：58,718千円 県補助金：40,000千円）
- (4) 利用割合 中小企業：67% 大企業：33% （R6実績 中小企業：68% 大企業：32%）
- (5) 利用先 スーパー・食料品：73.9% 飲食店：8.7% その他：17.4%
（R6実績 スーパー・食料品：72.6% 飲食店：8.6% その他：18.8%）
- (6) 意見等 良かった点として、「プレミアム分でお得に利用できた」、「家族分もまとめて購入できて便利だった」等の意見があった一方、良くなかった点として、「使えるお店が少ない」、「店舗での決済が難しい」といった意見があった。
- (7) DXサポート窓口利用実績
設置期間：令和7年9月5日（金）～令和7年10月20日（月）
設置場所：射水市商工会、射水商工会議所
レンタルスマホ手続き 59件、申込 16件、購入 34件、その他11件
レンタルスマホ貸出件数 57件

令和8年度物価高騰対策のための生活支援・消費喚起事業の実施について
(令和7年度補正事業)

1 事業の趣旨

長期間に渡るエネルギー・食料品価格等の上昇による物価高騰の影響を受けている市内企業や市民生活を支援するため、「いみずデジタル商品券」の発行による消費喚起事業を実施するもの。

2 事業名

プレミアム付きデジタル商品券「いみずデジタル商品券事業」

3 事業概要

(1) 実施主体 射水市商工協議会

(2) 内 容 30%プレミアム付き電子商品券 (TOYAMA ONE Wallet) の発行

・ 1口10,000円 (券面額13,000円) の電子商品券の発行

(共通券) 大企業を含む全店で使用可 6千円分

(地域券) 中小・小規模企業でのみ使用可 7千円分

・ 約52,000口を2期に分けて販売予定 (各期、1人1口購入可)

※家族分の同時申し込み可

(3) 対象業種 全業種 (射水商工会議所又は射水市商工会会員の店舗)

(4) 対象店舗数 約370店舗を想定 (店舗募集 3月～募集中)

(5) 事業日程 ・ 第1期 約26,000口 (市民限定) : 5月11日 (月) ~ 5月31日 (日)

利用期間 : 令和8年6月16日 (火) ~ 令和9年1月17日 (日)

・ 第2期 約26,000口* (市民限定) : 8月25日 (火) ~ 9月15日 (火)

利用期間 : 令和8年10月2日 (金) ~ 令和9年1月17日 (日)

※第1期の販売残数を、第2期で販売予定

4 事業費 212,516千円 (プレミアム分原資156,000千円、事務費56,516千円)

市補助金 : 164,516千円、富山県補助金48,000千円

5 デジタルデバイド対策

(1) DXサポート窓口の設置

令和8年5月~10月の申込、購入期間において、商工会議所及び商工会にサポート窓口を設置

(2) レンタルスマホ貸出

スマートフォンを所有していない方を対象にレンタルを実施

※貸出時に利用マニュアル (チャージ、店舗での利用等) を配布

令和7年度ふるさと射水応援寄附(ふるさと納税)について

1 寄附額及び件数

表1

令和7年度 R8.3.31現在(速報値)		令和6年度		対前年比	
寄附額(円)	件数(件)	寄附額(円)	件数(件)	寄附額	件数
259,119,800	8,846	141,879,295	5,138	182.6%	172.2%
(うち 災害支援(直接寄附)分 878,000)	(99)	(うち 災害支援(直接寄附)分 2,594,295)	(386)		
		(うち 災害支援(代理寄附)分 105,000)	(11)		

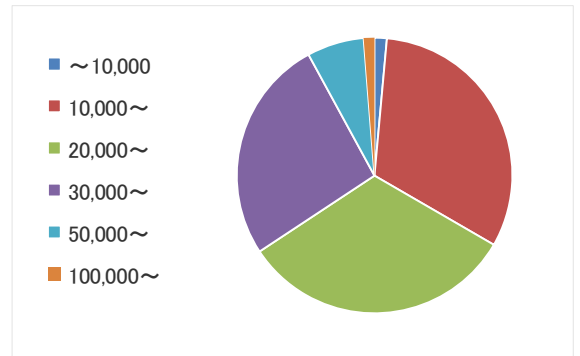
2 金額別寄附件数及び割合

表2

金額(円)	令和7年度		令和6年度	
	件数	割合	件数	割合
～10,000	127	1.4%	321	6.3%
10,000～	2,825	31.9%	2,456	47.9%
20,000～	2,862	32.5%	701	13.7%
30,000～	2,330	26.3%	1,116	21.8%
50,000～	590	6.6%	444	8.6%
100,000～	112	1.3%	89	1.7%
合計	8,846		5,127	

※災害支援(代理寄附)分は含まない

図1



3 人気返礼品の選択傾向

表3

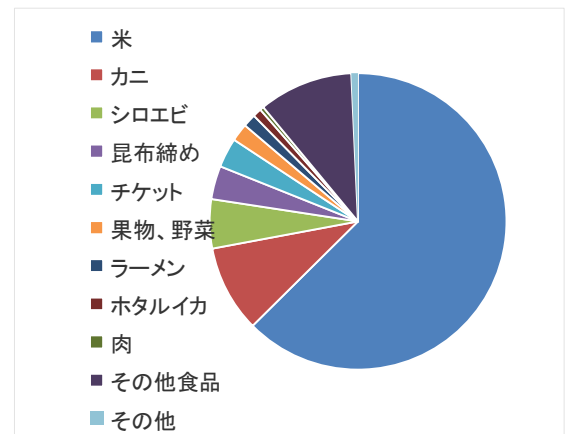
種別	令和7年度		令和6年度	
	件数	割合	件数	割合
米	5,873	62.6%	851	15.6%
カニ	889	9.5%	1,030	19.0%
シロエビ	502	5.4%	752	13.8%
昆布締め	342	3.6%	616	11.3%
チケット*1	302	3.2%	128	2.4%
果物、野菜	181	1.9%	160	2.9%
ラーメン	132	1.4%	221	4.1%
ホタルイカ	91	1.0%	207	3.8%
肉	39	0.4%	36	0.7%
その他食品*2	966	10.3%	1,219	22.4%
その他*3	67	0.7%	219	4.0%
合計	9,384		5,439	

*1… 日本橋とやま館富山はま作コースチケット、ゴルフプレー券、とやま湾フェスティバルチケット、トラベルクーポン など

*2… 醤油、干物、鱒ずし、海鮮加工品、パン、チョコレート、野菜キットなど

*3… 家具、フォトパネル、門松、へちま化粧品など

図2



4 返礼品の品目数

314(令和7年3月) → 452(令和8年3月)

※主な新規品目: 米(富富富・ミルクレーン・てんたかく・亀の尾・赤米)、つくね串、野菜キット、バックごはん、干物、漬け魚、和菓子、門松、黒河たけのこ、現地決済型電子クーポン、楽天GORAゴルフクーポンなど

5 令和7年度取組状況

本市特産の米の返礼品強化に向け、営農組合や個人農家の協力を得て、新米の予約受付や収穫後の寄附の継続受付を実施して、寄附額の拡大につなげた。

また、地域活性化および交流人口の拡大を目的として、「体験」を返礼品とする現地決済型ふるさと納税を導入した。(市内加盟店に設置されたQRコードをスマートフォンで読み取り、寄附を行うことで、返礼品として即時に電子クーポンが発行され、宿泊費や飲食費等に利用できる仕組み) なお、令和8年3月末時点において、加盟店を30施設まで上げた。

今後は、米返礼品の安定的な在庫確保に加え、更なる供給量の確保や、定期便など寄附促進につながるバリエーションの充実を図る。また、人気の高いシロエビやカニ等の返礼品のPR強化に加え、水産加工事業者や鮮魚店と連携した新たな返礼品の開発を進めることで、本市特産品の魅力を広く発信し、安定した財源の確保につなげていく。

歌の森運動公園大型複合遊具更新の公募型プロポーザルの実施について

1 目的

歌の森運動公園には、高い場所から遠くを見渡せる六角とりでと長いローラー滑り台など、子どもたちに人気のある大型複合遊具を設置しており、設置から25年が経過し、都市公園施設長寿命化計画に基づき更新することとしている。

このことから、子育て世代にも選ばれる公園として新たなシンボルとなる大型複合遊具を更新するため、企画力と高い技術力を有する事業者を広く募集することが可能な公募型プロポーザルを実施する。

2 公募型プロポーザルの概要

(1) コンセプト

創造性と発想力を養い、遊びながら動くことで運動機能を高めることに加え、障がいなどの有無に関わらず、誰もが楽しく遊ぶことができるインクルーシブな要素を取り入れ、熱くなりにくい材質や構造、配置などにも配慮した遊具とする。

(2) 発注方式

工期の短縮やコストの削減を図るために、設計施工一括発注方式（DB方式）を採用する。

(3) 更新対象遊具

六角とりで、ローラー滑り台、バウンド滑り台など
<公園概要図>



(4) 事業費

総事業費：230,000,000円

令和8年度：138,000,000円（全体設計、遊具撤去、一部工事）

(5) 優先交渉権者の選定方法

外部有識者及び市職員で構成する事業者選定委員会を設置し、大型複合遊具の利用者である子どもたちの評価も採点に加え、提案内容を総合的に審査の上、もっとも優れた提案を行った事業者を優先交渉権者として選定する。

(6) スケジュール（予定）

令和8年4月下旬：事業者公募実施要領の公表

8月上旬：プレゼンテーション審査

8月中旬：優先交渉権者の決定

9月中旬：9月定例会

プロポーザルの結果を報告

令和9年3月下旬：一部工事完成

射水市営住宅等に係る家賃等債務保証サービスの導入について

1 趣旨

市営住宅及び特定公共賃貸住宅に入居する際必要としている連帯保証人1名について、その確保が難しい場合、入居希望者と市が指定する家賃債務保証業者が家賃等債務保証サービスを利用契約することにより、入居可能とするもの。

2 導入日

令和8年4月1日 ※令和8年度「射水市営住宅入居申込案内」に記載済

3 保証内容等

保証機関名		一般社団法人全国保証機構（家賃債務保証業者）
料 金 (年額)	初 回	保証対象物件の家賃等の月額50% (1円未満切り捨て、ただし下限15,000円)
	2年目以降	原則10,000円 (※1年更新。更新時、契約時の家賃等から30,000円以上増額した場合別途追加あり)
保証限度額		家 賃 6か月分 退去修繕 家賃2か月分 残置物処分 制限なし

4 利用にあたっての条件及び留意点

- ① 現に連帯保証人を選任できないこと
- ② 緊急連絡先があること
- ③ 毎年利用料金が発生する
- ④ 家賃債務保証業者の審査あり

射水市海王町地内市有地利活用事業用地の一部契約解除について

1 経過

海王町地内の市有地を活用して、レジャー・娯楽などの特色あるサービスを提供することができる事業者を広く公募し、審査の結果、(株)Imizuttoと土地売買契約を締結した。

(1) 契約者

名称	株式会社 Imizutto
住所	富山県射水市片口久々江674番地2
代表	代表取締役 加治 幸大 (北陸ポートサービス(株) 代表取締役)

(2) 契約金額 158,388,920円

(3) 契約保証金 15,839,000円 (令和4年9月14日納付)

(4) 契約締結日 令和4年9月22日 (議案議決日)

(5) 事業変更に伴う覚書締結日 令和5年1月17日

昨今の急激な円安の影響等により資金調達が困難になったことから、事業計画のスケジュールを区分変更した。

区分	地積 (㎡)		売買代金	納入期日	着手期日
第1期	2,836	49	35,172,476円	R5.1.31	R8.1.31
第2期	9,936	81	123,216,444円	R8.3.31	R11.3.31
計	12,773	30	158,388,920円		

(6) 第1期登記 令和5年1月31日 (土地移転、買戻し特約、根抵当権)



2 現状

- (1) 第1期分は事業着手済み（工事請負契約済み）
- (2) 第2期分の契約解除
 - ・R8.3.25・・・2期分の土地購入を断念する文書を受理
 - ・R8.3.27・・・(株)Imizuttoへ2期分の契約解除を通知

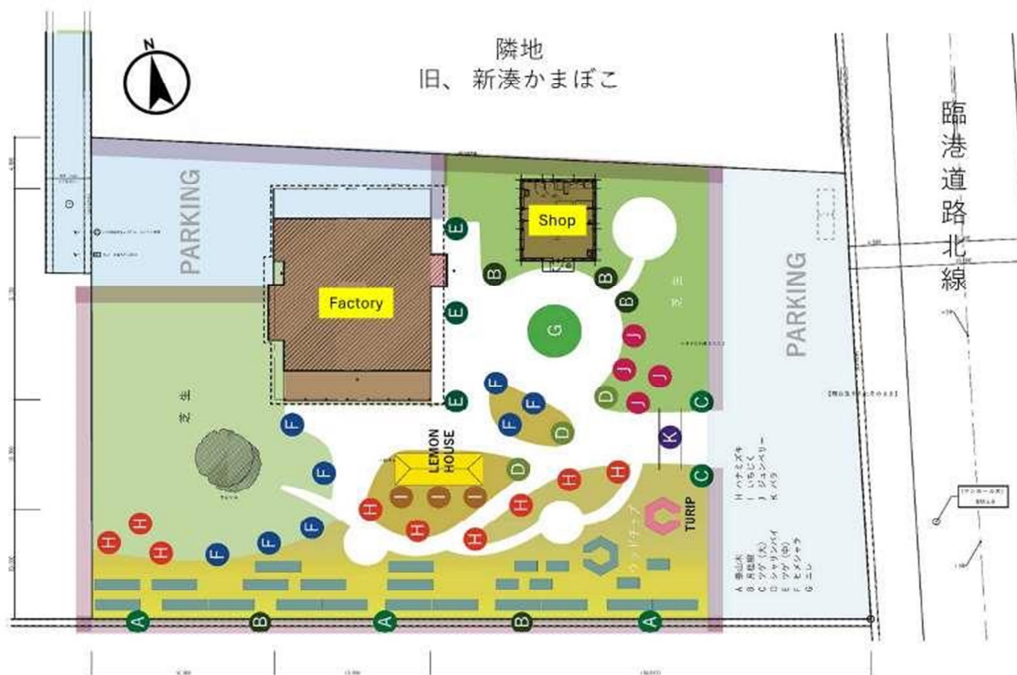
3 今後について

(事業内容) 当初の計画どおり(令和8年3月25日付け変更申出書受理)

農、庭、食のライフスタイルを提案する施設を計画

- (1) 菓子製造販売及びカフェ併設
- (2) 体験型自然農園
- (3) 農業園芸衣類及び園芸雑貨用品の販売
- (4) バーベキューコーナー など

変更計画図



和田川浸水対策について

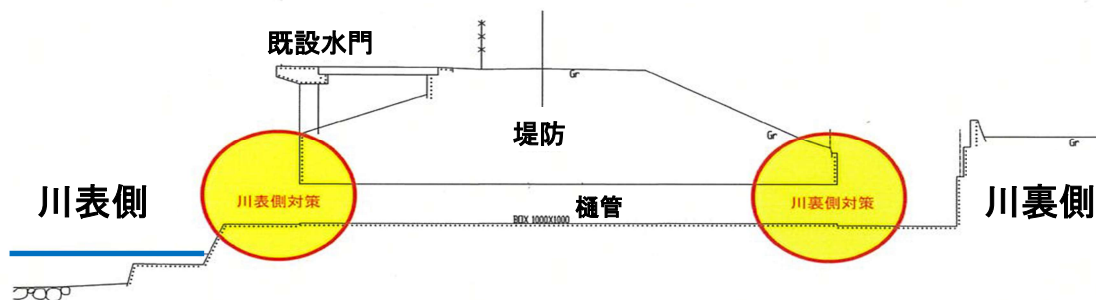
1 概略設計の内容

令和6年11月に策定した「和田川浸水対策基本方針」に基づき、令和7年度では、浸水対策として優先度の高い2号、3号、6号水門を対象に施設調査を実施し、各水門毎に期待される浸水軽減効果、内水影響把握、水門施設改良の概略設計などの検討を行い、最適な水門施設改良の設計方針を定めた。

2 フラップゲート設置位置・構造の検討

「和田川浸水対策基本方針」では、川表側の既設水門を無動力フラップゲートに改良することとしていたが、「整備に時間を要する」などの課題があることから、今回の業務では、「川表側」に加え「川裏側」について検証し、比較検討した。

フラップゲート設置位置・構造の検討



無動力フラップゲート 設置事例

【川表側】



【川裏側】



比較検討した結果、3水門すべてで河川の水位上昇に伴う逆流を抑制し、浸水被害の軽減が図れることや緊急時の水門操作の危険性排除ができ、大規模な改修を必要とせず、工事費が安価で短期間での施工が可能な「川裏側フラップゲート」を選定した。

3 水門改良による浸水軽減効果

水門改良設計を行う3水門について、令和5年7月豪雨時における浸水解析を行い、水門改良で期待される効果を算出した結果、2号・3号水門は、河川の水位上昇による逆流がなくなることで浸水軽減効果は期待できるが、6号水門は、降雨により上流からの排水量が増加したことで、河川側へ流れなくなったことが浸水要因であり、効果はあまり期待できない。

ただし、平成16年の庄川の水位上昇に伴い発生した和田川へのバックウォーター現象による浸水被害については、効果が期待できると判断される。

R5.7 豪雨時での水門改良により期待される効果（推定）

水門 (設置場所)	①R5.7 内水位	②R5.7 水門改良後 内水位	水門自動閉鎖で 期待される効果量 ① - ②
2号 (幸町)	7.07m	6.66m	41cm
3号 (緑ヶ丘)	6.75m	6.43m	32cm
6号 (庄和町)	5.94m	5.92m	2cm

※内水位は、令和5年7月豪雨時の再現計算により算出

4 水門改良後の内水対策（排水ポンプ）の検討

3水門すべてで、水門自動閉鎖された場合に内水側の湛水した水を排除する際の排水ポンプの規格を算出した結果、2号・3号水門は、現在、取水期（6月～10月）に設置している仮設排水ポンプの規格でほぼ対応できることから、引き続き、仮設排水ポンプの設置を継続する。なお、6号水門は排水ポンプの規格が大きいことから、河川事業での整備が困難であるため、雨水対策事業での整備について検討が必要である。

R5.7 豪雨時での水門改良＋内水対策〔排水ポンプ〕（推定）

水門 (設置場所)	R5.7 内水位	R5.7 水門改良後 内水位	排水ポンプ 設置 内水位 ※1	道路 平均地盤高	排水ポンプ 規格
2号 (幸町)	7.07m	6.66m	6.62m	6.48m	0.78m ³ /分
3号 (緑ヶ丘)	6.75m	6.43m	6.30m	6.30m	12.0m ³ /分
6号 (庄和町)	5.94m	5.92m	5.49m	5.89m	35.4m ³ /分

※1 R5.7 内水位－0.45m（床上浸水の水深）

【参考】市所有の排水ポンプ車 ポンプ能力〔5.0m³/分 × 2台〕

5 既設水門の点検結果

川裏側にフラップゲートを整備するにあたり、残置予定である既設水門を点検、評価した結果、2号・3号水門は、扉体・補助桁・吊り金具の腐食が進行し、断面欠損が生じているため、扉体の取替更新を実施する。

なお、6号水門は、一部扉体等に腐食が確認されたものの、概ね健全な状態であることから、特段の改修は実施せずに水門の点検確認を継続的に行う必要がある。

6 施設構造物（樋門、樋管）の調査結果

施設構造物（樋門、樋管）の調査、評価した結果、3水門すべてで樋門・樋管の機能に支障は生じていないが、進行する可能性があるクラック、ひび割れ、鉄筋の腐食などが確認されたことから、予防保全の観点から対策を講じる。

7 概算工事費

水門 (設置場所)	川裏側フラップゲート 概算工事費	既設ゲート扉体更新 概算工事費
2号(幸町)	7,000千円	現在精査中
3号(緑ヶ丘)	7,500千円	現在精査中
6号(庄和町)	22,500千円	—

8 今後の予定

項目		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	備考
基本方針						
現況調査	施設調査		■			コンクリート強度試験 鉄筋の腐食調査
	測量		■			水門周辺の測量
水門施設改良 概略設計	浸水軽減効果 内水影響把握		■			簡易モデルによる浸水解析 内水対策として排水ポンプ検討
	水門施設改良 概略設計		■			構造、施工検討、 改良費用算出
	施設管理方法検討		■			維持管理方法、洪水時対応
	関係機関協議	河川管理者(県)		■	■	施工協議、河川占用
水門施設改良詳細設計				■		工事発注に必要な図面、数量等
水門施設改良工事 【フラップゲート設置】				■		
水門施設改良工事 【水門施設補修(扉体・樋管)】					■	

(参考) 水門の位置図

